

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: BIO CELL

平成 26 年 7 月 23 日

COLOR: BLACK SOLID/ GOLD PEARL

WEIGHT BLOCK : NUCLEUS CORE



COVER STOCK: ARMOR PLUS HYBRID REACTIVE

RG : 2.52 ΔRG:0.056 ID:0.018

レイアウト例

FACTORY FINISH: 1500-Grit POLISHED

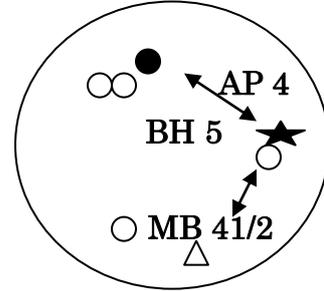
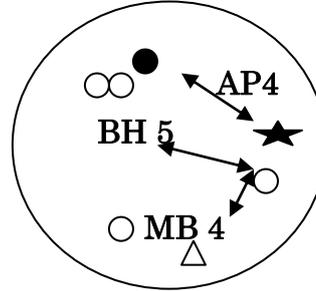
TRACK FLARE POTENTIAL: 7+(High)

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

BIO CELL

MEGA CELL

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy



適正レーンコンディショニンググラフ

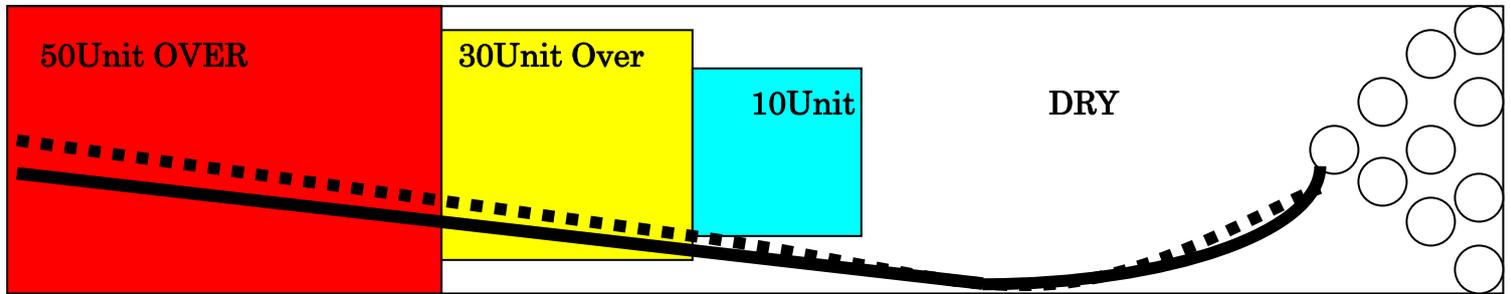
CA53.2 度

CA53.2 度

【ミディアムレーン 編】

フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・



0F

15F

37F

40F

比較品ライン

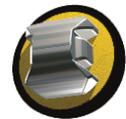
BIO CELL

MEGA CELL

【レーン状況】 ベースコンディションはミディアムクラスのレーンでピン側を手拭きにてレーンクリーニングしました

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				



\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

CELLはレーン手前の転がり感と程よいレーン中間での摩擦そして持続性あるコントロール性能高いアーク状の曲りが特徴ですが、今回のBIOもそのコンセプトを継承。手前の走りに更に安定感を加えたボールに仕上がっています。バックエンドの曲りも大きめですが、今回はアークとシャープの中間の曲りが演出されます。やはり信頼性の高いボールの代表作ですね。ピンアクションも低く飛びデッキの中をかき回す感じです。

【ここがポイント】

このCELLはセンターの通常コンディションにピッタリの製品だと思います。走り・曲り方どれを取っても無理ないボールバランスですので投球タイプもあまり気にせず薦められるのでショップも扱い易いと思います。またキレが欲しい方にはMBを4インチ以内に設定して下さい。NUCLEUSコアを持つセルシリーズは期待を裏切りませんので是非お試しを！

予定日：平成 26 年 9 月中旬以降テスト協力センター：本八幡ハッパウル 販売価格：¥48,000 円 (税別)

テスター：石原 章夫プロ (HI-SPORTS 専属) ボール担当：松谷 俊二

